

人を対象とする医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日：H30年10月17日
研究課題名：インターネットを利用した遺族調査システムの実施可能性の検討
研究期間：倫理審査承認後～西暦2024年3月
研究対象：ホスピス・緩和ケア病棟で亡くなられた患者さんのご遺族
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（診療記録、インターネットでのアンケートへの回答 ） 上記材料の対象期間 西暦2018年10月～2019年7月
意義・目的： 終末期医療の質を評価する標準的な方法のひとつとして、ご遺族を対象とする調査があります。わが国ではJ-HOPE研究という大規模な遺族調査がこれまで4回にわたり行われてきましたが、①調査年のご遺族の回答しか得られない、②調査コストが高い、③ホスピス・緩和ケア病棟のご遺族のみ対象である（がん死亡の10%）などの問題点があります。これらの問題点を克服する方法として、インターネットを利用した遺族調査（以下ネット遺族調査）システムの構築が考えられます。本研究では、日本ホスピス・緩和ケア協会に加盟するホスピス・緩和ケア病棟を対象として、ネット遺族調査のシステムを構築・試用し、その実施可能性を検討することを目的とします。
方法： ・ホスピス・緩和ケア病棟のご遺族の皆様へ、医療施設から調査協力のお手紙を送付します。調査の趣旨を理解し、ご協力いただける方に、提示されたURLにアクセスしていただき、インターネット上で質問に回答していただきます。お伺いする質問は、J-HOPE研究とほぼ同様のホスピス・緩和ケアサービスの満足度や故人の状況に対する評価に加え、インターネットでの調査に対するご意見などです。 ・本研究は、「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守して行います。匿名でアンケートに回答してもらうため、各施設の医療者は対象者を識別することはできません。対応表は、各医療施設において責任をもって管理します。研究結果は、対象者にプライバシー上の不利益が生じないよう十分に配慮したうえで公表します。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 緩和医療科 久永 貴之（代表番号029-851-3511）